

令和 2 年 度

仙 北 市 下 水 道 事 業 会 計 予 算

秋 田 県 仙 北 市

目 次

I 予 算

- (1) 令和2年度仙北市下水道事業会計予算 3

II 予算に関する説明書

- (1) 令和2年度仙北市下水道事業会計予算実施計画 8
- (2) 令和2年度仙北市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 16
- (3) 給与費明細書 17
- (4) 継続費に関する調書 21
- (5) 債務負担行為に関する調書 22
- (6) 令和2年度仙北市下水道事業予定開始貸借対照表 23
- (7) 令和2年度仙北市下水道事業予定貸借対照表 25
- (8) 令和2年度仙北市下水道事業予定損益計算書 27
- (9) 注記事項（令和2年度） 28

令和2年度仙北市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和2年度仙北市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 排水(処理)戸数	5,107 戸
(2) 年間排水量	1,290,899 m ³
(3) 一日平均排水量	3,537 m ³

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。なお、営業外費用中企業債利息94,506千円の財源に充てるため、企業債5,100千円を借り入れる。

	収	入	
第1款 下水道事業収益		519,277	千円
第1項 営業収益		130,418	千円
第2項 営業外収益		388,857	千円
第3項 特別利益		2	千円
第2款 集落排水事業収益		256,739	千円
第1項 営業収益		43,933	千円
第2項 営業外収益		212,804	千円
第3項 特別利益		2	千円
第3款 浄化槽事業収益		98,722	千円
第1項 営業収益		31,983	千円
第2項 営業外収益		66,737	千円
第3項 特別利益		2	千円
収入合計		874,738	千円

		支	出		
第1款	下水道事業費用			541,784	千円
第1項	営業費用			475,701	千円
第2項	営業外費用			59,099	千円
第3項	特別損失			5,784	千円
第4項	予備費			1,200	千円
第2款	集落排水事業費用			328,062	千円
第1項	営業費用			291,804	千円
第2項	営業外費用			31,274	千円
第3項	特別損失			3,784	千円
第4項	予備費			1,200	千円
第3款	浄化槽事業費用			98,722	千円
第1項	営業費用			90,952	千円
第2項	営業外費用			5,297	千円
第3項	特別損失			1,473	千円
第4項	予備費			1,000	千円
	支出合計			968,568	千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 177,726千円は引継金121,000千円、当年度分損益勘定留保資金 56,726千円で補てんするものとする。)

		収	入		
第1款	下水道事業資本的収入			356,243	千円
第1項	企業債			157,000	千円
第2項	出資金			169,489	千円
第3項	国県補助金			27,365	千円
第4項	負担金等			2,389	千円
第2款	集落排水事業資本的収入			332,862	千円
第1項	企業債			91,500	千円
第2項	出資金			156,162	千円
第3項	繰入金			3,300	千円
第4項	国県補助金			81,900	千円
第3款	浄化槽事業資本的収入			10,806	千円
第1項	出資金			10,806	千円
	収入合計			699,911	千円

支		出	
第1款	下水道事業資本的支出	485,273	千円
第1項	建設改良費	89,643	千円
第2項	企業債償還金	393,630	千円
第3項	予備費	2,000	千円
第2款	集落排水事業資本的支出	366,340	千円
第1項	建設改良費	170,670	千円
第2項	企業債償還金	194,670	千円
第3項	予備費	1,000	千円
第3款	浄化槽事業資本的支出	26,024	千円
第1項	企業債償還金	26,024	千円
支出合計		877,637	千円

(特例的収入及び支出)

第4条の2 地方公営企業法施行令第4条第4項の規定により、当年度に属する債権及び債務として整理する未収金及び未払金の金額は、それぞれ257,832千円、383,720千円である。

(継続費)

第5条 継続費の総額及び年割額は、次のとおり定める。

(単位：千円)

款	項	事業名	総額	年度	年割額	
1	下水道事業資本的支出	1 建設改良費	田沢湖浄化センター受変電設備更新工事	106,580	令和2年度	50,023
					令和3年度	56,557

(債務負担行為)

第6条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事項	期間	限度額
水洗便所等改造資金利子補給金(令和2年度貸付分)	令和2年度から令和6年度まで	借入期間中における取扱金融機関との利子補給契約にもとづく利子相当額

(企業債)

第7条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
下水道事業費	53,000 千円	証書借入 又は 証券発行	4.0%以内 (ただし、利率 見直し方式で借 り入れる資金に ついては、当該 見直し後の利 率)	政府資金については、その融 資条件により、銀行その他の 場合にはその債権者と協定す るものによる。ただし、企業 財政の都合により据置期間及 び償還期限を短縮し、若しく は繰上償還又は低利に借換え することができる。
下水道事業 資本費平準化債	107,000 千円			
集落排水事業費	85,500 千円			
集落排水事業 資本費平準化債	8,100 千円			

(一時借入金)

第8条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第9条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 同一款内における金額の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第10条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 55,440 千円

(他会計からの補助金)

第11条 事業安定のため、一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、141,453千円である。

〈内訳〉

下水道事業	64,683 千円
集落排水事業	40,764 千円
浄化槽事業	36,006 千円

令和2年2月25日提出

秋田県仙北市長 門脇光浩

予 算 に 関 す る 説 明 書

令和2年度仙北市下水道事業会計予算実施計画
収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額(千円)	備 考
1 下水道事業収益			519,277	
	1 営業収益		130,418	
		1 下水道使用料	129,757	公共下水道使用料等
		2 その他の収益	661	上記以外の収益
	2 営業外収益		388,857	
		1 受取利息及び配当金	17	預金利息、配当金
		2 他会計金 負債担	189,550	繰出基準に基づく一般会計繰入金
		3 他会計金 補助	64,683	使用料等で賄えない部分に係る一般会計繰入金
		4 長期前受金 戻入	134,605	長期前受金の減価償却見合い分を収益化したもの
		5 雑収益	1	その他雑収益
		6 消費税及び地方消費税 還付金	1	
	3 特別利益		2	
		1 過年度損 修正損	1	
		2 その他の利益	1	

款	項	目	予定額 (千円)	備 考	
2 集落排水事業収益	1 営 業 収 益		256,739		
			43,933		
		1 下 水 道 使 用 料	43,428	農業集落・林業集落排水施設使用料	
		2 他 会 計 負 担 金	504	繰出基準に基づく一般会計繰入金	
		3 そ の 他 営 業 収 益	1	上記以外の収益	
	2 営 業 外 収 益			212,804	
		1 受 取 利 息 及 び 配 当 金	2	預金利息	
		2 他 会 計 負 担 金	64,900	繰出基準に基づく一般会計繰入金	
		3 他 会 計 補 助 金	40,764	使用料等で賄えない部分に係る一般会計繰入金	
		4 長 期 前 受 金 戻 入	107,136	長期前受金の減価償却見合い分を収益化したもの	
		5 雑 収 益	1	その他雑収益	
		6 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	1		
	3 特 別 利 益			2	
		1 過 年 度 損 益 修 正 損 益	1		
		2 そ の 特 別 利 益	1		

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
3 浄化槽事業収益			98,722	
	1 営業収益		31,983	
		1 下水道使用料	31,982	浄化槽使用料
		2 その他の収益	1	上記以外の収益
	2 営業外収益		66,737	
		1 受取利息及び配当金	1	預金利息
		2 他会社負担金	20,136	繰出基準に基づく一般会計繰入金
		3 他会社補助金	36,006	使用料等で賄えない部分に係る一般会計繰入金
		4 長期前受金戻	10,592	長期前受金の減価償却見合い分を収益化したもの
		5 雑収益	1	その他雑収益
		6 消費税及び地方消費税還付金	1	
	3 特別利益		2	
		1 過年度損益修正	1	
		2 その他の特別利益	1	
事業収益			874,738	

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考	
1 下水道事業費用	1 営業費用		541,784		
			475,701		
		1 管 渠 費	27,937	管路の維持管理に要する費用	
		2 処 理 場 費	57,569	処理施設の維持管理及び排水処理に要する費用	
		3 総 係 費	25,035	事業活動の全般に関連する費用	
		4 流 域 下 水 道 維持管理負担金	79,202	雄物川流域下水道（大曲処理区）の維持管理に係る負担金	
		5 減 価 償 却 費	285,898	固定資産の減価償却費	
		6 資 産 減 耗 費	4	固定資産の除却損及び撤去費	
	7 その他営業費用	56			
	2 営業外費用			59,099	
		1 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	58,476	企業債等の利息	
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	622		
		3 雑 支 出	1		
	3 特別損失			5,784	
		1 過年度損益修正損	1		
		2 その他特別損失	5,783		
	4 予 備 費			1,200	
		1 予 備 費	1,200		

款	項	目	予定額（千円）	備 考
2 集落排水事業費用			328,062	
	1 営業費用		291,804	
		1 管 渠 費	14,779	管路の維持管理に要する費用
		2 処 理 場 費	52,758	処理施設の維持管理及び排水処理に要する費用
		3 総 係 費	14,076	事業活動の全般に関連する費用
		4 減 価 償 却 費	208,931	固定資産の減価償却費
		5 資 産 減 耗 費	1,214	固定資産の除却損及び撤去費
		6 その他営業費用	46	
	2 営業外費用		31,274	
		1 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	31,125	企業債等の利息
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	147	
		3 雑 支 出	2	
	3 特別損失		3,784	
		1 過年度損益修正損	1	
		2 その他特別損失	3,783	
	4 予 備 費		1,200	
		1 予 備 費	1,200	

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
3 浄化槽事業費用	1 営業費用		98,722	
			90,952	
		1 浄化槽費	52,484	浄化槽の維持管理に要する費用
		2 総係費	12,630	事業活動の全般に関連する費用
		3 減価償却費	25,817	固定資産の減価償却費
		4 資産減耗費	4	固定資産の除却損及び撤去費
		5 その他営業費用	17	
	2 営業外費用		5,297	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	4,911	企業債等の利息
		2 消費税及び 地方消費税	384	
	3 特別損失		1,473	
		1 過年度損益修正損	1	
		2 その他特別損失	1,472	
	4 予備費		1,000	
		1 予備費	1,000	
	事業費用		968,568	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1 下水道事業 資本的収入			356,243	
	1 企業債		157,000	
		1 企業債	157,000	管渠整備事業 26,500 千円 流域下水道 4,000 千円 ストックマネジメント事業 22,500 千円 資本費平準化債 104,000 千円
	2 出資金		169,489	
		1 一般会計出資金	169,489	市単独事業費に係る一般会計繰入金 9,879 千円 元金償還に係る一般会計繰入金 159,610 千円
	3 国県補助金		27,365	
		1 国県補助金	27,365	ストックマネジメント事業 27,365 千円
	4 負担金等		2,389	
		1 受益者負担金	2,388	受益者負担金 2,388 千円
		2 工事負担金	1	
2 集落排水事業 資本的収入			332,862	
	1 企業債		91,500	
		1 企業債	91,500	機能強化対策事業 85,500 千円 資本費平準化債 6,000 千円
	2 出資金		156,162	
		1 一般会計出資金	156,162	市単独事業費に係る一般会計繰入金 4,270 千円 元金償還に係る一般会計繰入金 151,892 千円
	3 繰入金		3,300	
		1 一般会計繰入金	3,300	農業集落排水事業債償還基金繰入金 3,300 千円
	4 国県補助金		81,900	
		1 国県補助金	81,900	機能強化対策事業 81,900 千円
	3 浄化槽事業 資本的収入			10,806
1 出資金			10,806	
		1 一般会計出資金	10,806	元金償還に係る一般会計繰入金 10,806 千円
資本的収入			699,911	

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1 下水道事業 資本的支出			485,273	
	1 建設改良費		89,643	
		1 管渠建設費	35,543	管渠の新設・更新等に要する費用 管渠整備事業 27,984 千円 公共枿新設 2,695 千円 マンホールポンプ更新 4,864 千円
		2 処理場建設改良費	50,023	処理場の建設改良に要する費用 ストックマネジメント事業 50,023 千円
		3 流域下水道 建設負担金	4,077	雄物川流域下水道（大曲処理区）の 建設改良に係る負担金
	2 企業債償還金		393,630	
		1 企業債償還金	393,630	企業債の元金償還金 393,630 千円
	3 予 備 費		2,000	
1 予 備 費		2,000		
2 集落排水事業 資本的支出			366,340	
	1 建設改良費		170,670	
		1 管渠建設費	1,061	管渠の新設・更新等に要する費用 マンホールポンプ更新 1,061 千円
		2 処理場建設改良費	169,609	処理場の建設改良に要する費用 機能強化対策事業 169,609 千円
	2 企業債償還金		194,670	
		1 企業債償還金	194,670	企業債の元金償還金 194,670 千円
3 予 備 費		1,000		
	1 予 備 費	1,000		
3 浄化槽事業 資本的支出			26,024	
	1 企業債償還金		26,024	
		1 企業債償還金	26,024	企業債の元金償還金 26,024 千円
資 本 的 支 出			877,637	

令和2年度仙北市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益 (△は純損失)	△ 84,826
	減価償却費	520,646
	長期前受金戻入額	△ 252,333
	貸倒引当金の増減額 (△は減少)	744
	賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,159
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	683
	受取利息及び受取配当金	△ 20
	支払利息	94,512
	固定資産除却損	1,219
	未収金の増減額 (△は増加)	11,038
	未払金の増減額 (△は減少)	0
	小計	294,822
	利息及び配当金の受取額	20
	利息の支払額	△ 94,512
	業務活動によるキャッシュ・フロー	200,330
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 558,655
	無形固定資産の取得による支出	△ 4,077
	国庫補助金等による収入	308,823
	受益者負担金による収入	2,172
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 251,737
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	276,600
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 614,324
	一般会計からの出資による収入	336,457
	一般会計からの繰入金による収入	3,300
	財務活動によるキャッシュ・フロー	2,033
	資金増減額	△ 49,374
	資金期首残高	255,579
	資金期末残高	206,205

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 等	合 計
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
本年度	0	6	0	25,247	17,675	42,922	12,518	55,440
前年度								
比 較								

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	時 間 外 手 当 (千円)
	本年度	1,194	7,923	5,620	458	0	590	980
	前年度							
	比 較							

手 当 の 内 訳	区 分	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)	宿 日 直 手 当 (千円)	管 理 特 殊 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)
	本年度	0	300	0	0	610
	前年度					
	比 較					

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)		説明	備考
給 料		給与改定に伴う増減分			
		昇給に伴う増加分			
		その他の増減分			
手 当		制度改正に伴う増減分			
		その他の増減分			

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与

区 分		行 政 職
令和2年1月1日現在	平均給料月額 (円)	
	平均給与月額 (円)	
	平均年齢 (歳)	
平成31年1月1日現在	平均給料月額 (円)	
	平均給与月額 (円)	
	平均年齢 (歳)	

(2) 初任給

区 分	行 政 職 (円)	一般会計の制度 行政職 (円)
高 校 卒	149,610	同左
大 学 卒	181,928	同左

(3) 級別職員数

区 分	行 政 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
令和2年1月1日現在	7		
	6		
	5		
	4		
	3		
	2		
	1		
	計		
平成31年1月1日現在	7		
	6		
	5		
	4		
	3		
	2		
	1		
	計		

(級別の標準的な職務内容)

区 分	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級
行政職	部長	次長	課長 参事	課長補佐	係長 主査	主任	主事

(4) 昇給

区 分		合 計	行政職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	6	6	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	5	5	
	号給数別内訳	2号給 (人)	0	0
		3号給 (人)	0	0
		4号給 (人)	5	5
	比 率 (B) / (A) (%)	83.3	83.3	
前 年 度	職 員 数 (A) (人)			
	昇給に係る職員数 (B) (人)			
	号給数別内訳	2号給 (人)		
		3号給 (人)		
		4号給 (人)		
	比 率 (B) / (A) (%)			

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務 の級等による加算措置	備考
	6月 (月分)	12月 (月分)			
本 年 度	2.175	2.175	4.350	有	
前 年 度	2.125	2.125	4.250	有	
一般会計の制度	2.175	2.175	4.350	有	

(6) 定年退職及び勲奨退職に係る退職手当

区 分	20年 勤続の者 (月分)	25年 勤続の者 (月分)	30年 勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等
支給率等	24.586875	33.27075	47.80375	47.709	定年前早期退職者特例 加算(2%~45%加算)
一般会計の制度 (支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上

(7) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同一	—
住居手当	同一	—
通勤手当	同一	—

継続費に関する調書

款	項	事業名	全体計画							前年度 末まで の支払 義務額 (見込 額)	当該年 度支払 義務額 予定額	当該年 度末ま で支払 義務額 予定額	翌年度 以降の 支払義 務額 予定額	継続費 の総額 に対する 進捗率	備考
			年度	年割額	左の財源内訳				当年度 損益 勘定留 保資金						
					企業債	国庫 補助金	出資金								
1	1	田沢湖 浄化センター 受変電設備 更新工事	2	千円 50,023	千円 22,500	千円 27,365	千円 158		千円 50,023	千円 50,023		%	46.9		
			3	56,557	25,000	30,390	1,167				56,557				
			計	106,580	47,500	57,755	1,325		50,023	50,023	56,557	46.9			

債務負担行為に関する調書

事 項		限 度 額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生(見込)額		左 の 財 源 内 訳	
			期 間	金 額	期 間	金 額	企業債	その他
		千円		千円		千円	千円	
水洗便所等 改造資金 利子補給金	令和2年度分	借入期間中における取扱 金融機関との利子補給契 約にもとづく利子相当額			令和2年度 から 令和6年度 まで	限度額 に同じ		限度額 に同じ

令和2年度仙北市下水道事業予定開始貸借対照表
(令和2年4月1日)

(単位：千円)

	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地			37,860	
ロ 建物	603,260			
減価償却累計額	0		603,260	
ハ 構築物	12,482,582			
減価償却累計額	0		12,482,582	
ニ 機械及び装置	1,424,379			
減価償却累計額	0		1,424,379	
ホ 器具及び備品	0			
減価償却累計額	0		0	
ヘ 車輛及び運搬具	0			
減価償却累計額	0		0	
ト 建設仮勘定			17,260	
有形固定資産合計			14,565,341	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権			395,350	
ロ 借地権			2,495	
ハ 地上権			605	
無形固定資産合計			398,450	
(3) 投資その他の資産				
イ 投資有価証券			300	
投資その他の資産合計			300	
固定資産合計				14,964,091
2 流動資産				
(1) 現金預金			255,579	
(2) 未収金			257,832	
貸倒引当金			0	
(3) 前払金			0	
(4) 貯蔵品			0	
(5) その他流動資産			0	
流動資産合計				513,411
資産合計				15,477,502

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良企業債

6,136,110

企業債合計

6,136,110

固定負債合計

6,136,110

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良企業債

614,324

企業債合計

614,324

(2) 未払金

383,720

(3) 預り金

0

(4) 引当金

イ 賞与引当金

0

ロ 法定福利費引当金

0

引当金合計

0

流動負債合計

998,044

5 繰延収益

(1) 長期前受金

6,956,662

収益化累計額

0

長期前受金合計

6,956,662

繰延収益合計

6,956,662

負債合計

14,090,816

負債の部

6 資本金

1,385,171

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 一般会計補助金

225

ロ 国庫補助金

1,290

資本剰余金合計

1,515

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金

0

ロ 建設改良積立金

0

ハ 当年度未処分利益剰余金

0

利益剰余金合計

0

剰余金合計

1,515

資本合計

1,386,686

負債資本合計

15,477,502

令和2年度仙北市下水道事業予定貸借対照表
(令和3年3月31日)

(単位：千円)

	資	産	の	部
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地			37,860	
ロ 建物	603,260			
減価償却累計額	△ 21,937		581,323	
ハ 構築物	12,562,686			
減価償却累計額	△ 386,540		12,176,146	
ニ 機械及び装置	1,535,541			
減価償却累計額	△ 94,564		1,440,977	
ホ 器具及び備品	0			
減価償却累計額	0		0	
ヘ 車輛及び運搬具	0			
減価償却累計額	0		0	
ト 建設仮勘定			60,445	
有形固定資産合計			14,296,751	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権			381,822	
ロ 借地権			2,495	
ハ 地上権			605	
無形固定資産合計			384,922	
(3) 投資その他の資産				
イ 投資有価証券			300	
投資その他の資産合計			300	
固定資産合計				14,681,973
2 流動資産				
(1) 現金預金			206,205	
(2) 未収金			14,303	
貸倒引当金			△ 744	
(3) 前払金			0	
(4) 貯蔵品			0	
(5) その他流動資産			0	
流動資産合計			219,764	
資産合計				14,901,737

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債
 イ 建設改良企業債
 企業債合計
 固定負債合計

5,791,285

5,791,285

5,791,285

4 流動負債

(1) 企業債
 イ 建設改良企業債
 企業債合計
 (2) 未払金
 (3) 預り金
 (4) 引当金
 イ 賞与引当金
 ロ 法定福利費引当金
 引当金合計
 流動負債合計

598,425

598,425

60,735

0

3,159

683

3,842

663,002

5 繰延収益

(1) 長期前受金
 収益化累計額
 長期前受金合計
 繰延収益合計
 負債合計

7,061,466

△ 252,333

6,809,133

6,809,133

13,263,420

負債の部

6 資本金

1,721,628

7 剰余金

(1) 資本剰余金
 イ 一般会計補助金
 ロ 国庫補助金
 資本剰余金合計
 (2) 利益剰余金
 イ 減債積立金
 ロ 建設改良積立金
 ハ 当年度未処理欠損金
 利益剰余金合計
 剰余金合計
 資本合計
 負債資本合計

225

1,290

1,515

0

0

84,826

△ 84,826

△ 83,311

1,638,317

14,901,737

令和2年度仙北市下水道事業予定損益計算書
(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(単位：千円)

1	営業収益			
	(1) 下水道使用料	186,516		
	(2) 他会計負担金	504		
	(3) その他営業収益	603	187,623	
2	営業費用			
	(1) 管渠費	41,243		
	(2) 処理場費	103,126		
	(3) 浄化槽費	47,804		
	(4) 総係費	49,141		
	(5) 流域下水道維持管理負担金	72,002		
	(6) 減価償却費	520,646		
	(7) 資産減耗費	1,222		
	(8) その他営業費用	108	835,292	
	営業損失			647,669
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	20		
	(1) 他会計負担金	274,586		
	(2) 他会計補助金	141,453		
	(3) 長期前受金戻入	252,333		
	(4) 雑収益	3	668,395	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	94,512		
	(2) 雑支出	5	94,517	573,878
	経常損失			73,791
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	0		
	(2) その他特別利益	0	0	
6	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	0		
	(2) その他特別損失	11,035	11,035	△ 11,035
	当年度純損失			84,826
	その他未処分利益剰余金変動額			0
	当年度未処理欠損金			84,826

注 記 事 項 (令和2年度)

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

令和2年度より、地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・ 減価償却の方法 定額法による。

建	物	8 ～ 50 年				
構	築	物	10 ～ 50 年			
機	械	及	び	装	置	10 ～ 35 年
器	具	及	び	備	品	3 ～ 10 年
車	両	運	搬	具	4 ～ 6 年	

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法 定額法による。

施	設	利	用	権	50 年
---	---	---	---	---	------

3. 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「職員の退職手当に係る取扱いに関する覚書」に基づき、一般会計が負担することとなっているため、退職給付引当金は計上しない。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

1. 重要な非資金取引 該当事項無し

III 予定貸借対照表等関連

1. 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は5,081,688千円である。

IV セグメント情報の開示

1. 報告セグメントの概要

仙北市下水道事業会計は、下水道事業、集落排水事業及び浄化槽事業を運営しており、各事業で運営方針等を決定していることから、下水道事業、集落排水事業及び浄化槽事業の3つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容及び財源情報の内訳は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
下水道事業	市街地・市街地外における、し尿・生活雑排水等の処理、流域下水道
集落排水事業	農林業集落における、し尿・生活雑排水等の処理
浄化槽事業	下水道処理区域外における、し尿・生活雑排水等の処理

2. 報告セグメントごとの営業収益、営業費用、営業損益金額、経常損益金額、資産、負債、その他の項目の金額

	下水道事業	集落排水事業	浄化槽事業	合計
営業収益	118,562	39,985	29,076	187,623
営業費用	462,424	286,975	85,893	835,292
営業損益	△ 343,862	△ 246,990	△ 56,817	△ 647,669
経常損益	△ 13,483	△ 65,314	5,006	△ 73,791
セグメント資産	8,632,745	5,835,394	433,598	14,901,737
セグメント負債	7,655,465	5,124,359	483,596	13,263,420
その他の項目				
使用料収入	117,961	39,480	29,075	186,516
減価償却費	285,898	208,931	25,817	520,646
特別利益	0	0	0	0
特別損失	5,782	3,782	1,471	11,035
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	315,140	376,586	25,821	717,547

V リース契約により使用する固定資産

1. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2. リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。